

## 集合に関する記号

記号	意味
$a \in A$	aは集合Aの元(げん)である。 (aがAに属する。aがAに含まれる。)
$a \notin A$	aは集合Aの元ではない。(aがAに属さない)
$A \subset B$	集合Aが集合Bに含まれる。(Aが集合Bの部分集合である。) A $\subset$ Bというときは、A=Bであってもよい。
$A \supset B$	集合Aが集合Bを含む。 B $\subset$ Aと同じ。
$\phi$	空集合
$A \cup B$	AとBの 和集合 (合併集合)
$A \cap B$	AとBの 積集合 (共通集合)
$A \times B$	AとBの 直積集合。各集合から一つずつ元をとりだして組にしたものを元として持つ集合。 $A \times B = \{(a, b) \mid a \in A, b \in B\}$
$\{a, b, c, \dots\}$	a, b, c, ...を元とする集合
$\{x \mid \dots\}$	条件...に適する元x全部の集合。 ...の部分には、xについてのある条件を示す式や文章である。 例: $A \cup B = \{x \mid x \in A \text{ または } x \in B\}$ $A \cap B = \{x \mid x \in A \text{ かつ } x \in B\}$
$\exists x : \dots$	ある元xについて、条件...が成り立つ。 (条件...に適する元xが存在する) 例: $A \cap B \neq \phi$ は、 $\exists x : x \in A \text{ かつ } x \in B$ と表わされる。
$\forall x : \dots$	任意の元xについて、条件...が成り立つ。 (すべての元xが条件...に適する) 例: $A \subset B$ は、 $\forall x : x \in A \text{ ならば } x \in B$ と表わされる。

## ギリシャ文字の読み方一覧

小文字	大文字	英語表記	英語の読み
$\alpha$	A	alpha	アルファ
$\beta$	B	beta	ベータ、ベイタ
$\gamma$	Γ	gamma	ガンマ
$\delta$	Δ	delta	デルタ
$\epsilon$	E	epsilon	エプシロン、イブシロン
$\zeta$	Z	zeta	ゼイタ、ゼータ
$\eta$	H	eta	エータ
$\theta$	Θ	theta	シータ
$\iota$	I	iota	アイオタ、イオータ
$\kappa$	K	kappa	カッパ
$\lambda$	Λ	lambda	ラムダ
$\mu$	M	mu	ミュー
$\nu$	N	nu	ニュー
$\xi$	Ξ	xi	ザイ、クサイ、クシー
$\omicron$	O	omicron	オミクロン、オマイクロン
$\pi$	Π	pi	パイ
$\rho$	P	rho	ロー
$\sigma$	Σ	sigma	シグマ
$\tau$	T	tau	タウ
$\upsilon$	Υ	upsilon	ユーブシロン、イブシロン、オイブシロン
$\phi$	Φ	phi	ファイ、フィー
$\chi$	X	chi	カイ、キー
$\psi$	Ψ	psi	サイ、プサイ
$\omega$	Ω	omega	オメガ、オウメイガ